

2022年度 障害のある大学生の支援を考える多職種ミーティング
—相談機関と大学の合同ワークショップ（京都市）—

1. 趣旨

大学生は児童期と成人期の挟間となる世代です。初めての一人暮らしや、自主性を求められる修学環境など様々な変化により「障害」が顕在化する学生も多くいます。大学においても支援体制が構築され始めていますが、大学生の生活やそれぞれの場面において生じる「障害」、及びその解消へのアプローチとなる支援リソースや選択肢は大学内にとどまるものではありません。

本企画は、障害のある大学生の地域生活に関わる各種支援機関と大学とが連携しやすい体制づくり、相互理解の促進を目的としています。

2. 日時

2022年12月9日（金）14時00分～17時00分 ※受付開始：13時45分

3. 場所

キャンパスプラザ京都 2階ホール

（京都市下京区西洞院通塩小路下る東塩小路町939（京都駅下車 徒歩5分））

4. 実施内容

京都市内の各種支援機関の担当者をアドバイザーとして、事例に対してそれぞれの機関がどのように介入できるかについて、模擬検討を行います。仮想事例について全体で検討するプロセスを通じて各機関の役割を知ることができます。

後半にはフリータイムを設け、大学関係者と支援機関担当者との交流を主な目的としません。具体的なケースの相談をすることも可能です。

5. 参加対象学校

京都市内の大学

京都市内在住の学生が通学している大学

6. 参加支援機関（予定）

- 障害者地域生活支援センター
- 訪問看護事業所
- 就労移行支援事業所
- 高次脳機能障害者支援センター など

7. 申込方法

11月22日（火）までに、下記googleフォームよりお申し込みをお願いいたします。

<https://forms.gle/jpzcPkTeNoxvgQeD8>

（右記 QR コードからもアクセスいただけます）



6. お問い合わせ先

京都大学 高等教育アクセシビリティプラットフォーム（HEAP）事務局

（京都大学 学生総合支援機構 障害学生支援部門内）

担当者：辻井、宮谷（事業責任者：村田）

TEL：075-753-2317

E-mail：heap@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp